

AOTS ウェビナー 日本的経営研修 ～日本的経営の精神～

主催：一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS） 協力：AOTS 同窓会

背景

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。「日本的経営研修コース（PJCM）」は、一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）が日本政府からの補助金を活用して実施する管理研修コースの1つです。しかしながら今年度は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、研修生を日本に招聘して2週間の管理研修プログラムを実施することができません。代替案として参加者が自国で安全にプログラムのエッセンスを学ぶことのできるウェビナー（オンラインセミナー）を実施いたします。

概要

国際的な企業間競争が激化する中、経営戦略の重要性が高まっており、世界的に有名な日本企業が取り組み、成功を収めてきた経営手法については参考となる点が多くあります。

このような背景の中、従来管理研修として実施してきた「日本的経営研修コース（PJCM）」のメインの講義である「日本的経営の精神」をベースとし、日本企業の事例を通じて経営の精神を理解するとともに、日本企業がコロナ禍でどのように対応しているのかを学ぶ研修を実施いたします。

日本的経営を学ぶためには日本人の考え方や価値観・習慣を十分に理解する必要があるため、遠隔研修においても講師と参加者が対話できる場を提供し、講師が参加者の状況を理解し、参加者は疑問点を随時確認しながら講義を受講できる双方向型の研修といたします。また、最新のケーススタディを通して議論しながらさらに理解を深めます。

ねらい

企業経営者・経営幹部・上級管理者が以下の目標を達成できることを目指します。

- 1) 日本的経営手法の根底にある日本人の思考・行動様式、価値観、倫理観などについて理解する。
- 2) 日本企業に見られる経営手法の特徴について理解する。
- 3) 自国に一般的な経営手法と日本的経営の類似・相違点、それぞれの長所・短所を理解する。
- 4) コロナ禍で経営状況が大きく変化する中、日本的経営の精神をもとに日本企業がどのように対応しているかを理解する。

日時

- 1) 2021年2月9日（火）17:00-19:00（日本時間）
- 2) 2021年2月16日（火）17:00-19:00（日本時間）

* 講義録画視聴、レポート提出の事前課題があります。

* ご参加地域でのウェビナー開始時間については、【Table1】各国時差表（対象ゾーン）で確認するか、チラシに記載のAOTS 同窓会にお問い合わせください。

参加対象国

全開発途上国

*具体的な対象国名は【Table 2】対象国リストをご参照ください。

参加定員

30 名

参加対象者

参加対象国に在住の企業経営者、経営幹部、上級管理者（年齢 20 歳以上）
上級管理者については、組織運営の責任者が望ましい。

[その他の参加要件]

*本研修の参加者は、本コースで定める業務内容や経験、職位以外に以下の基本要件を満たす必要があります。

- a) 原則として研修実施国に居住及び勤務をしている方
（日本人はご参加いただけません）
- b) 会社もしくは団体に所属する方
- c) 参加時の年齢が 20 歳以上の方
- d) 英語による研修内容の理解が可能な方
- e) 軍に籍を置いていない方

講義内容（予定）

- 1) 事前課題：「日本的経営の精神」（加護野氏）（講義録画視聴および事前レポート）
企業経営における 3 つの精神（市民精神、企業精神、営利精神）について理解する。
- 2) 1 日目：「日本企業のものづくり精神」（石井氏）（ライブ配信）
 - ・日本企業の創業期・現在の経営事例を通じて 3 つの精神を理解する。
 - ・コロナ禍でも黒字を確保している企業の改善活動、危機管理等の事例を交え、日本企業のものづくり精神について学ぶ。
- 3) 2 日目：「日本企業の存続性と市民精神」（曽根氏）（ライブ配信）
 - ・企業存続と成長への取り組みを通じて 3 つの精神を理解する。
 - ・コロナ禍で厳しい状況におかれている老舗企業の経営者が今後の事業継承、成長に向けてどのように考え対応しているのか、企業存続の意義について学ぶ。

講 師



加護野 忠男 氏
神戸大学名誉教授

神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了。その後、同大学経営学部助手、講師、助教授を経て、88年に神戸大学経営学部教授、99年より神戸大学大学院経営学部研究科教授。2011年に退官、同大学名誉教授となる。現在は神戸大学社会システムイノベーションセンター特命教授をつとめる。日本の経営学を牽引してきた一人であり、専門は経営戦略論、組織論である。著書には「経営組織の環境適応」「新装版 組織認識論」、「経営は誰のものか」、「松下幸之助に学ぶ経営学」など多数がある。



石井 真一 氏
大阪市立大学教授

2000年神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了。客員研究員、University of Tilburg, University of Melbourne, University of Auckland, Purdue University。専門分野、経営組織論、戦略論、国際経営論、製品開発論。著書：「日本のビジネスシステム」、「国際協働のマネジメント：欧米におけるトヨタの製品開発」、「日本企業の国際合併行動：トロイの木馬仮説の実証分析」、「Industrial innovation in Japan」など。



曽根 秀一 氏
静岡文化芸術大学準教授

滋賀大学大学院経済学研究科博士課程修了。日本学術振興会特別研究員、大阪経済大学経営学部専任講師、カナダ・メモリアル大学客員研究員などを経て、現職。日本地域学会優秀発表賞（2008年）。日本ベンチャー学会学会論文賞（清成忠男賞）（2014年）など。専門分野：経営戦略論、組織論、企業史。主要著書：「老舗企業と地元企業との相互依存関係について」「老舗企業の継承に伴う企業家精神の発露」、「Cultural Approach to Understanding the Long-Term Survival of Firms」、Business History, Vol.57 など。

使用言語

- 1) 事前課題の講義は日本語で行われ英語字幕が表示されます。
- 2) 1 日目の講義は英語で行われます。
- 3) 2 日目の講義は日本語で行われ英語で通訳されます。

配布資料はすべて英語で作成されます。

参加費

90 US ドル 本セミナーは経済産業省の補助金と AOTS 同窓会の協力により実施されます。

申込方法

申込書を添付し、締切日迄にチラシ記載の AOTS 同窓会の担当者宛にメールでお申込みください
お住いの国（地域）に AOTS 同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。
*AOTS 同窓会一覧につきましては下記をご参照ください。 <https://www.aots.jp/en/alumni/about/>.

申込締切日

2021 年 1 月 19 日(火) (日本時間)

締切日後、ご参加の可否についてお住いの地域の各 AOTS 同窓会からメールでご連絡いたします。

使用ツール

Cisco Webex Meetings（オンライン会議システム）

*ミーティングのリンク先 URL は各同窓会から参加者に提供されます。

*Webinar へのスムーズなご参加のために、参加者は Webex Meetings のアプリを前もって PC やスマートフォンにインストールしておくことをお願いします。使用する際には、必ず事前にバージョンを確認し、最新版に保った状態で使用するようにご留意ください。

こちらの URL からアプリをダウンロードしてください。 <https://www.webex.com/downloads.html>

こちらの URL からテストミーティングに参加することができます。 <https://www.webex.com/test-meeting.html>

*ディスカッションを予定していますので、マイク、ウェブカメラ等を使用できるようにご準備ください。

注意事項

- ◇ 今回のウェビナーでは、事前課題の視聴および事前レポートの提出、2 日間のセッションの参加をもって AOTS 修了証明書が付与されます。
- ◇ ディスカッションを予定していますので、ウェブカメラをオンにしての参加をお願いいたします。
- ◇ ご提供いただいた個人情報は、参加者の同意なくウェビナー実施に関する事務手続き以外のためには使

用いたしません。

- ✧ 配布資料を無断で複製、改変、配布、転載、または講義内容を録画・録音することは、固くお断りいたします。受講に当たっては違反行為を行わない旨、誓約をしていただきます。
- ✧ 不可避の事故（戦争、暴動、労働争議、地震、暴風雨、火災、洪水、疫病の蔓延等）やネットワーク・機器トラブル等が起こった場合、AOTS はウェビナーの実施を中止することがあります。
- ✧ ミーティング参加のために付与されるミーティング情報（リンク、番号、パスワード）は無断で参加者以外の方に譲渡しないでください。
- ✧ 参加者一人につき一台の端末のみご使用ください。
- ✧ 参加者が、不可避の事故やネットワークトラブル等により、ウェビナーへの参加・継続が困難になった場合でも、AOTS は責任を負いません。

お問合せ

一般財団法人 海外産業人材育成協会

事業統括部 海外協力グループ

住所 〒104-0061 東京都中央区銀座 5-12-5 白鶴ビル 4 階

電話：03-3549-3054 Fax：03-3549-3055 E-mail: webinar-kaikyo@aots.jp

【Table 1】各国時差表（対象ゾーン）

※AOTS 同窓会のある国のみを記載しています

国（地域）	日本との時差
モンゴル（ウランバートル）	－ 1 時間
マレーシア	－ 1 時間
フィリピン	－ 1 時間
インドネシア（ジャカルタ）	－ 2 時間
カンボジア	－ 2 時間
タイ	－ 2 時間
ベトナム	－ 2 時間
ミャンマー	－ 2 時間 30 分
バングラデシュ	－ 3 時間
ネパール	－ 3 時間 15 分
インド	－ 3 時間 30 分
スリランカ	－ 3 時間 30 分
パキスタン	－ 4 時間
イラン	－ 5 時間 30 分
ジョージア	－ 5 時間
エチオピア	－ 6 時間
ケニア	－ 6 時間
タンザニア	－ 6 時間
スーダン	－ 7 時間
トルコ	－ 6 時間
エジプト	－ 7 時間
ザンビア	－ 7 時間
南アフリカ	－ 7 時間
カメルーン	－ 8 時間（－ 7 時間）
北マケドニア	－ 8 時間
ナイジェリア	－ 8 時間
ガーナ	－ 9 時間
アルゼンチン	－ 12 時間
ブラジル（サンパウロ・リオデジャネイロ）	－ 12 時間（－ 11 時間）
パラグアイ	－ 13 時間（－ 12 時間）
ベネズエラ	－ 13 時間
ボリビア	－ 13 時間
ペルー	－ 14 時間
メキシコ（メキシコシティ・モンテレイ）	－ 15 時間（－ 14 時間）

【Table 2】対象国リスト

参加者は以下の国に居住している必要があります。

アジア (24)	大洋州 (15)	中東 (8)	ヨーロッパ (10)
アフガニスタン	キリバス	アゼルバイジャン	アルバニア
イラン※ ¹	サモア	アルメニア	ウクライナ
インド	ソロモン諸島	イエメン	北マケドニア
インドネシア	ツバル	イラク	コソボ
ウズベキスタン	トケラウ	ジョージア	セルビア
カザフスタン	トンガ	シリア	トルコ
カンボジア	ナウル	ヨルダン	ベラルーシ
キルギス	ニウエ	レバノン	ボスニア・ヘルツェ ゴビナ
スリランカ	バヌアツ		モルドバ
タイ	パプアニューギニア		モンテネグロ
タジキスタン	パラオ		
トルクメニスタン	フィジー		
ネパール	マーシャル		
パキスタン	ミクロネシア		
バングラデシュ	ワリス・フツナ		
東ティモール			
フィリピン			
ブータン			
ベトナム			
マレーシア			
ミャンマー			
モルディブ			
モンゴル			
ラオス			

アフリカ (54)		中南米 (28)	
アルジェリア	セントヘレナ島	アルゼンチン	ドミニカ
アンゴラ	ソマリア	アンティグア・バーブーダ	ドミニカ共和国
ウガンダ	タンザニア	エクアドル	ニカラグア
エジプト	チャド	エルサルバドル	ハイチ
エスワティニ	中央アフリカ	ガイアナ	パナマ
エチオピア	チュニジア	キューバ	パラグアイ
エリトリア	トーゴ	グアテマラ	ブラジル
ガーナ	ナイジェリア	グレナダ	ベネズエラ
カーボヴェルデ	ナミビア	コスタリカ	ベリーズ
ガボン	ニジェール	コロンビア	ペルー
カメルーン	ブルキナファソ	ジャマイカ	ボリビア
ガンビア	ブルンジ	スリナム	ホンジュラス
ギニア	ベナン	セントビンセント及びグレナディーン諸島	メキシコ
ギニアビサウ	ボツワナ	セントルシア	モントセラト
ケニア	マダガスカル		
コートジボワール	マラウィ		
コモロ	マリ		
コンゴ共和国	南アフリカ		
コンゴ民主共和国	南スーダン		
サントメ・プリンシペ	モザンビーク		
ザンビア	モーリシャス		
シエラレオネ	モーリタニア		
ジブチ	モロッコ		
ジンバブエ	リビア		
スーダン	リベリア		
赤道ギニア	ルワンダ		
セネガル	レソト		

※ イランは南アジア AOTS 同窓会連合の一員として中東ではなくアジア地域に分類します。

お住いの国に AOTS 同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。
AOTS 同窓会一覧 <https://www.aots.jp/en/alumni/about/>